

IRIS OHYAMA

リモコン式リビング扇

EFB-32R

家庭用

EFB-32HR

共通取扱説明書

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
各部の名称	4
組み立てかた	6

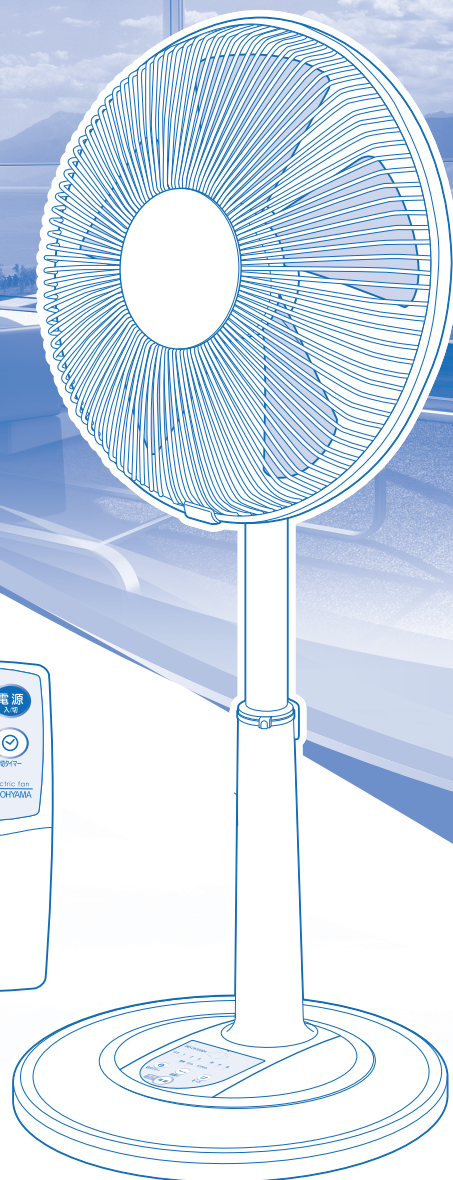
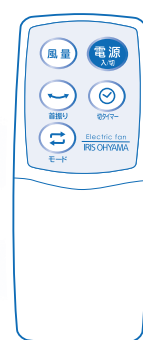
取り扱いかた

使いかた	8
リズム風、おやすみ風について	9
お手入れのしかた	10

こんなときには

長期使用製品について	11
故障かな？と思ったら	11
仕様	11
保証書	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY



保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みにになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。



警告

 禁止	●絶対に分解・修理・改造はしない 発火・ケガ・異常動作・感電の原因になります。
	●本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりしない ●水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない ショート・感電・発火のおそれがあります。
	●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない ●電源コードを高温部に近づけたり、重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	●前面カバー、背面カバーに布や紙、ビニール袋などをかけたり、ふさぐなどして運転しない 過熱、故障の原因になります。
	●前面カバー、背面カバーのすき間からものや手を入れない 感電やケガの原因になります。
	●ぬれた手でコードの抜き差しをしない 感電やケガの原因になります。
	●スプレーをかけない（潤滑油、殺虫剤、ヘアスプレーなど） 故障の原因になります。
	●灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、可燃性のもの のそばでは使わない 火災の原因になります。
	●屋外では使用しない 故障の原因になります。
 必ず実施	●異常を感じたら速やかに電源を切る 発煙・発火の原因になります。 すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはアイリスコールに修理を依頼してください。
	●電源は交流100Vのコンセントを使う 動作不良・感電・発火の原因になります。

警告

 必ず実施	●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりがついていいるときは、乾いた布でよくふき取る 湿気などで発火・絶縁不良の原因になります。
	●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む 発火・ショート・感電の原因になります。
	●組み立てるときやお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く 感電によるケガの原因になります。
	●羽根、カバー、ベースを取り付けずに運転しない モーターが回転し、ケガの原因になります。

注意

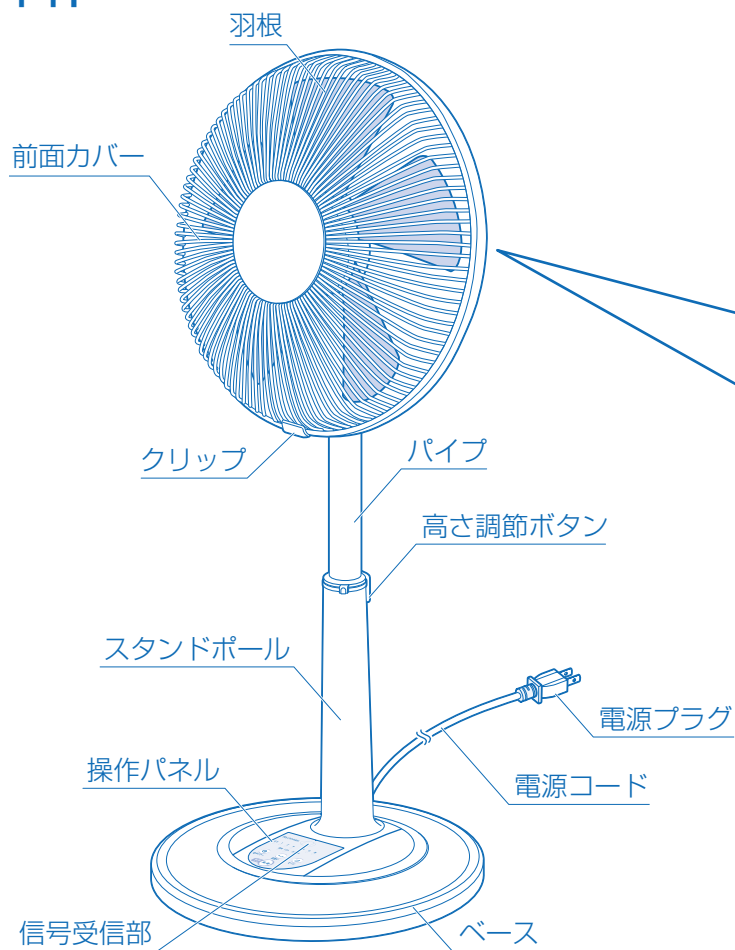
 禁止	●本体に強い衝撃を与えない 感電・故障・破損によるケガの原因になります。
	●本体をひきずって移動させない 畳、床面などに傷がつくおそれがあります。
	●風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない 不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、故障や火災の原因になります。
	●風の流れをさえぎるような場所で使用しない ●ホコリ・金属粉の多い場所で使用しない 故障・発煙・発火の原因になります。
	●風を長時間身体にあてない 健康を害するおそれがあります。特にお休み中の乳幼児・お年寄り・病気の方には気をつけてください。
	●リモコン送信部に傷をつけない リモコンで操作できなくなるおそれがあります。
	●長時間リモコンを使用しないときは、リモコンから電池を取り外す 電池が液もれするおそれがあります。
 必ず実施	●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く 電源コードが断線し、発火・ショート・感電の原因になります。
	●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。
	●本体は水平で安定した床の上に設置する 不安定な場所では転倒のおそれがあり、ケガや故障の原因になります。

使用上のお願い

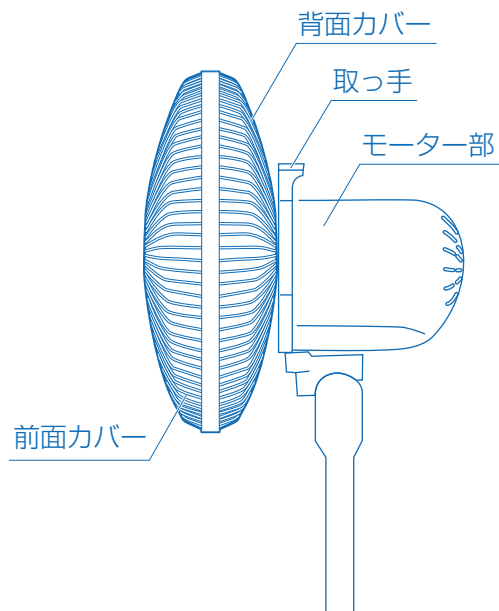
- 保護ネットをカバーに取り付けしないでください
カバーの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やケガの原因になります。
- カーテンの近くや、洗濯物の下で使用しないでください
カバーの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やケガの原因になります。

各部の名称

■本体

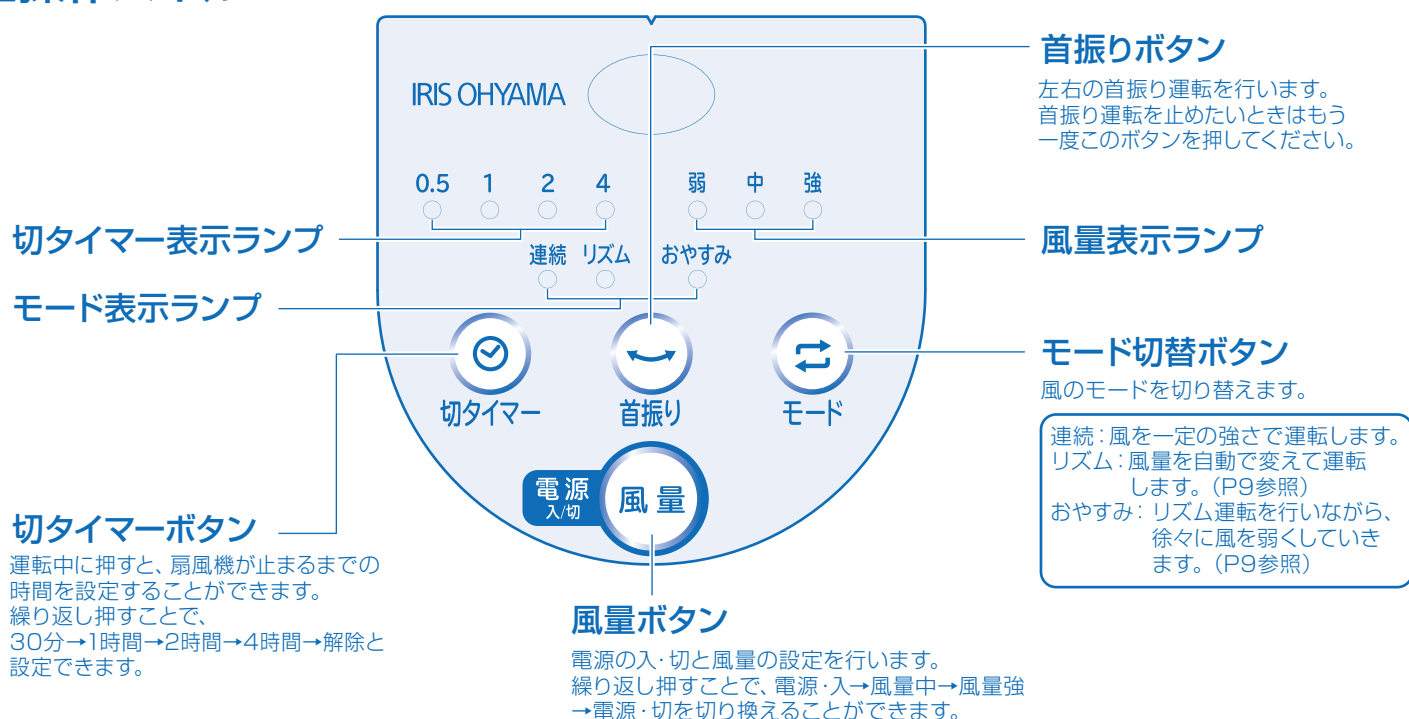


側面



※このイラストはEFB-32Rです。EFB-32HRは、本体のデザインが若干異なります。

■操作パネル



- 操作ボタンの上部にはLEDランプがあり、設定した風量や時間に合わせて点灯します。
切タイマーを設定した場合は、時間経過とともに点灯するLEDが切り替わり、残り時間の目安をお知らせします。

■リモコン

風量設定ボタン

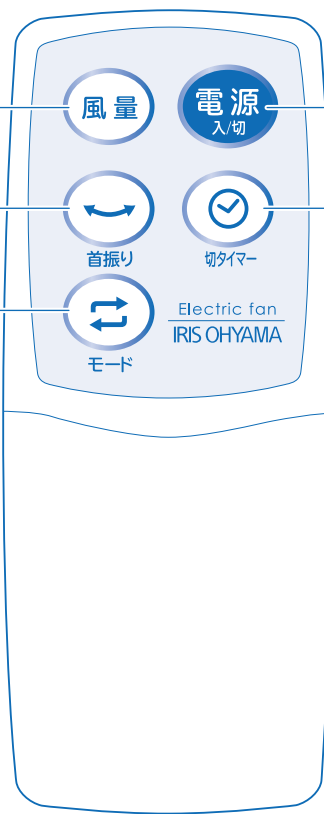
3段階で風量を設定します。

首振りボタン

左右の首振り運転を行います。

モード切替ボタン

風のモードを切り替えます。



電源ボタン

電源の入・切を行います。

切タイマーボタン

運転中に押すと、扇風機が止まるまでの時間を設定することができます。

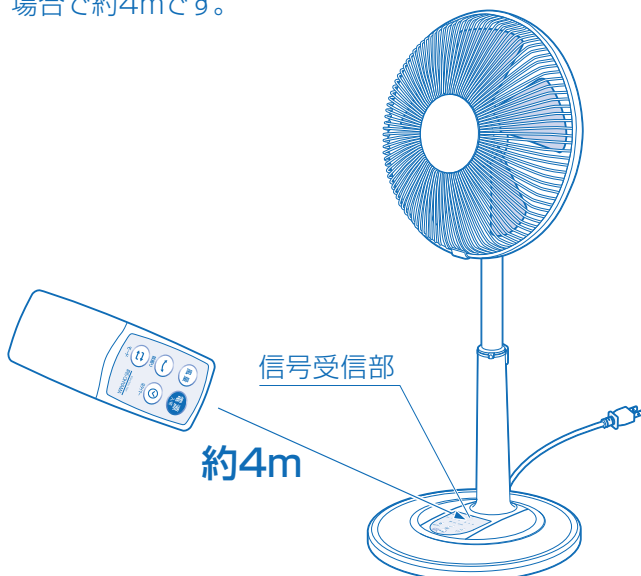
⚠ 注意

リモコン使用上の注意をお読みになり正しくご使用ください。

- 製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池に交換してください。
- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンと本体の信号受信部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい電池に交換してください。
- 信号受信部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。その際は本体や照明の向きを変えるなどしてみてください。
- 蛍光灯などが近くにある場合、リモコンが動作しにくいことがあります。

リモコン操作距離について

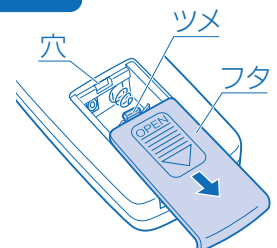
リモコンの操作距離は、信号受信部に向けて使用した場合で約4mです。



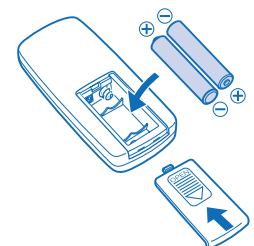
※ 表示の距離は目安となります。

リモコンに電池を入れる

- 1、裏面のカバーを軽く押しながら手前に引く



- 2、表示にあわせて＋を間違えないようにアルカリ単4形乾電池2本をいれ、ツメの位置を確認してカバーを閉める



- 電池の寿命は新品のアルカリ単4形電池をご使用頂いた場合で約1年です。付属の電池は動作確認なので、上記より早く消耗する場合があります。
- 電池を交換するときは、2本とも新品のアルカリ単4形乾電池に交換してください。

組み立てかた

扇風機は分解して梱包してありますので、次の説明にしたがって正しく組み立ててください。梱包部品は、この扇風機を収納するときに必要なですので梱包箱と共に保管してください。

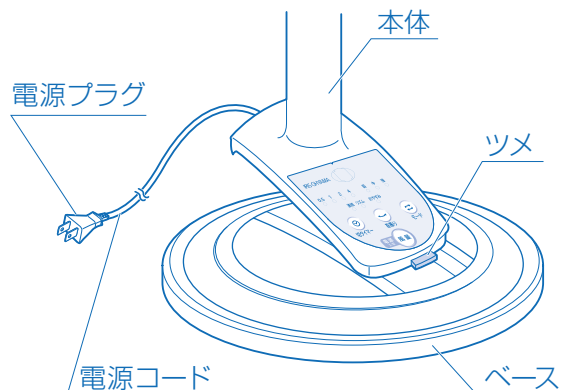
1 ベースを取り付ける

- ①電源プラグ、電源コードをベース後方のコード引き出し口から出し、本体をやや斜めにして前方に差し込みます。



注意

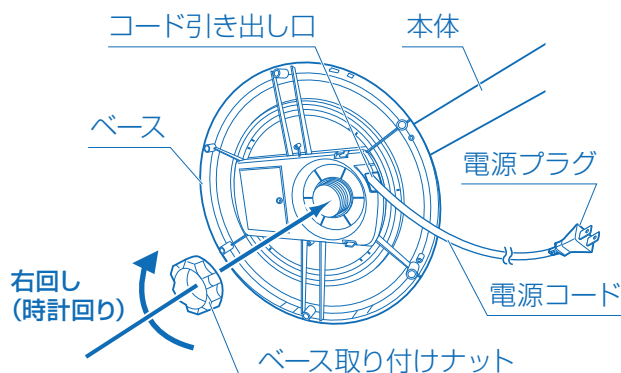
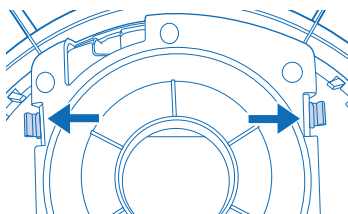
- コードをベースと本体の間に挟み込まないように注意してください。



- ②ベースから本体がはずれないように手で押さえながら、ベースの裏側からベース取り付けナットで取り付けます。

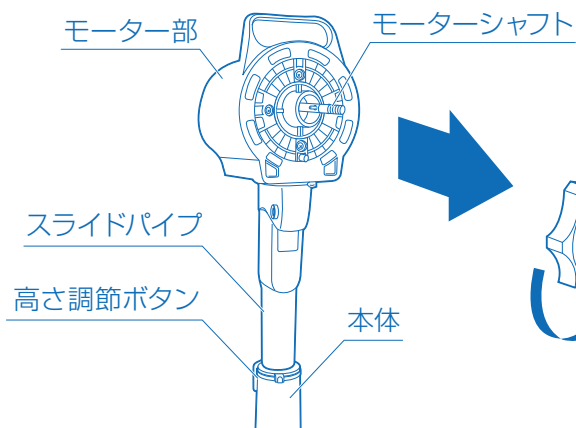
ベースを取り外す

ベース取り付けナットを外し、ベース取り付け部脇のツメ(2ヶ所)を外側に押し、本体を取り外してください。



2 スピンナー、キャップ、締付けナットを取り外す

- ①モーターシャフトを手で固定し、スピンナーを右方向(時計回り)に回して外します。
②モーターシャフトのキャップを外します。
③締付けナットを左方向(反時計回り)に回して外します。



- ③締付けナット
左回し(反時計回り)

- ②キャップ

- ①スピンナー
右回し(時計回り)



注意

- モーターシャフトのキャップは捨てずに保管してください。収納する際に再度使用します。



警告

- 組み立て前や羽根・カバーを付けずに、モーターを運転しないでください。ケガの原因になります。
- 組み立て前や組み立て中に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。ケガの原因になります。

組み立てかた (つづき)

3 背面カバー、締付けナット、羽根、スピナー、前面カバーを取り付ける

①背面カバーの穴とモーターの凸部を合わせてはめ込みます。

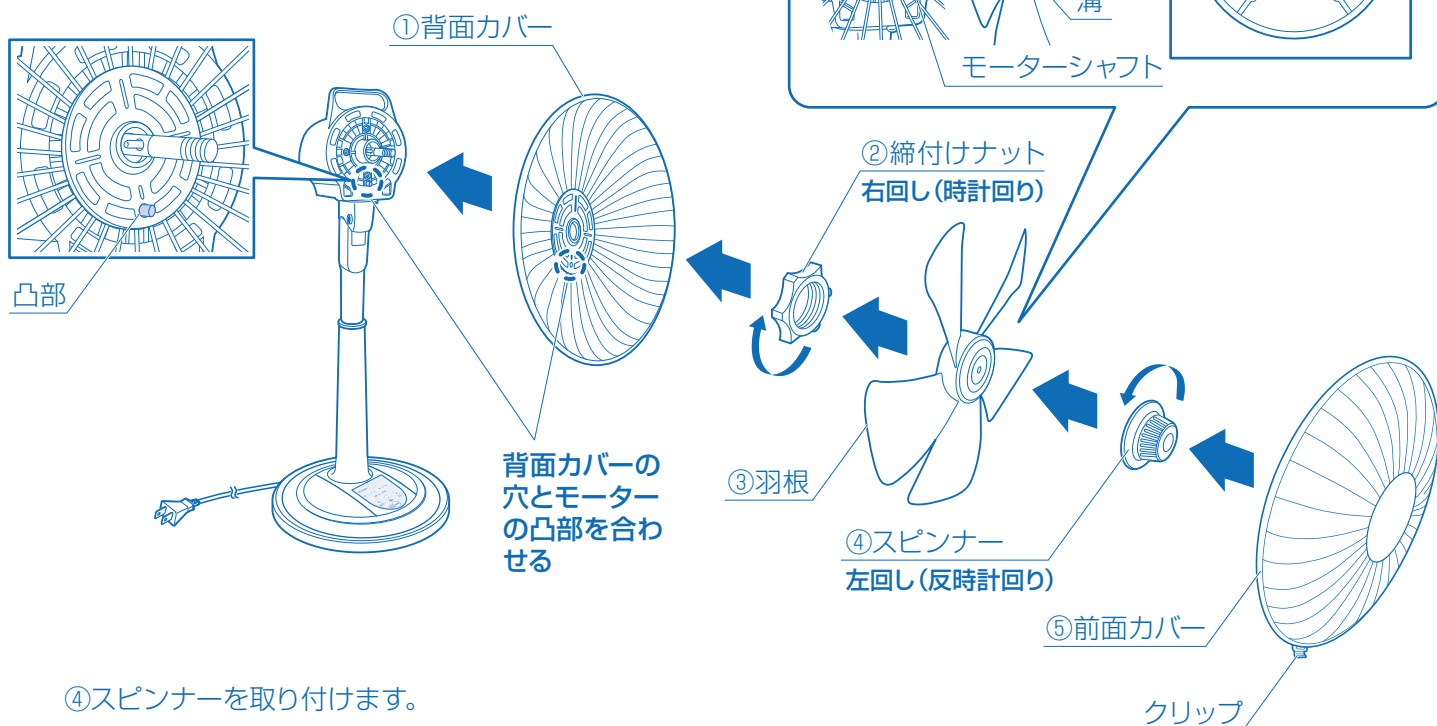
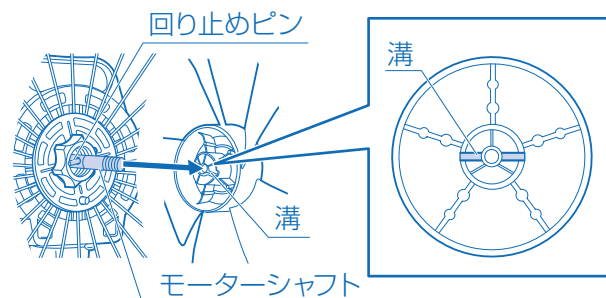
②締付けナットを取り付けます。

●締付けナットを右方向に回し、しっかりと取り付けます。

③羽根を取り付けます。

●羽根の溝とモーターシャフトの回り止めピンが合うようにして羽根を差し込みます。

回り止めピンに羽根の溝を合わせる



④スピナーを取り付けます。

●スピナーを左方向に回し、しっかりと取り付けます。
●羽根が正常に回ることを確認してください。

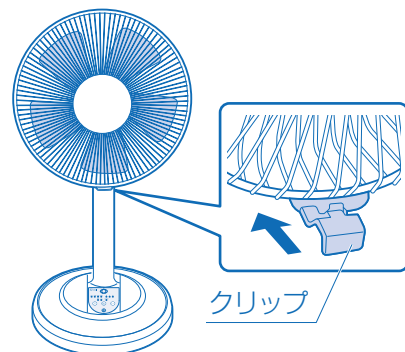
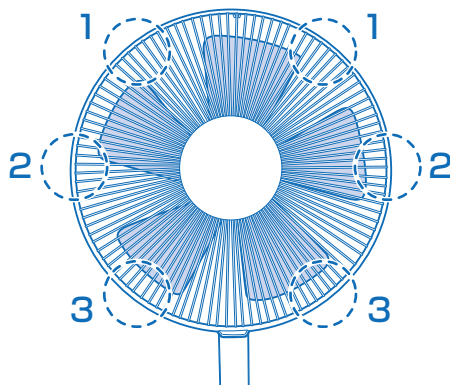
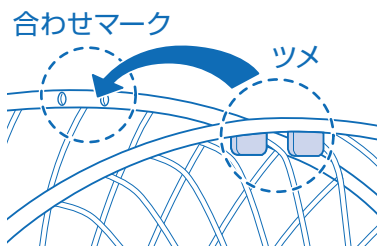
⑤前面カバーを取り付けます。

●前面カバーのツメの部分背面カバーの「合わせマーク」に合わせてはめ込みます。

●両手で前背面のカバーを上から順にはめ込みます。

●クリップを強く押し込み、しっかりと固定します。

※前面カバーがはずれないか確認してください。

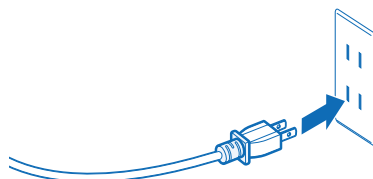


※収納するときは組み立てかたと反対の手順で分解してください。

使いかた

■運転のしかた

1 電源プラグをコンセントへ差し込む



2 運転を開始する

リモコンの電源ボタンあるいは本体の風量ボタンを押します。

電源ボタンを押したときは、風量弱にて運転を開始します。
お好みで風量調整、モード変更を行ってください。
(P4参照)



3 運転を終了する

リモコンの電源ボタンを押します。
本体電源ボタンは風量ボタンと共通です。
ボタンを押すたび、動作が弱→中→強→停止と切り替わります。
運転を終了するとき、風量表示ランプがすべて消灯するまで風量ボタンを押してください。

羽根が完全に止まってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



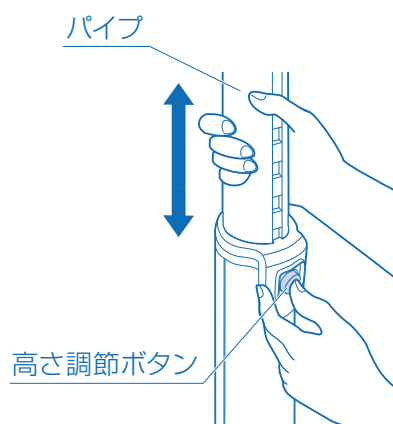
■高さ調節ボタン

高くする場合は高さ調節ボタンを押しながら持ち上げてください。



注意

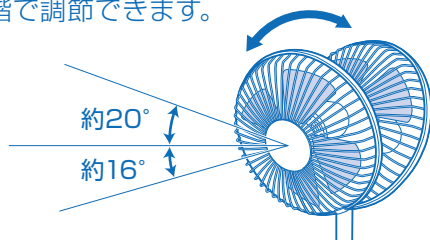
- 可動部に指をはさまないように注意してください。



■風向調節

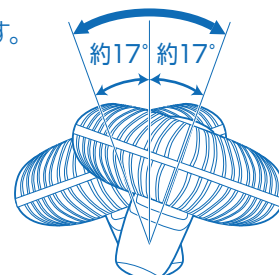
1 上下調節

上下に4段階で調節できます。



2 左右調節

左右に2段階で調節できます。

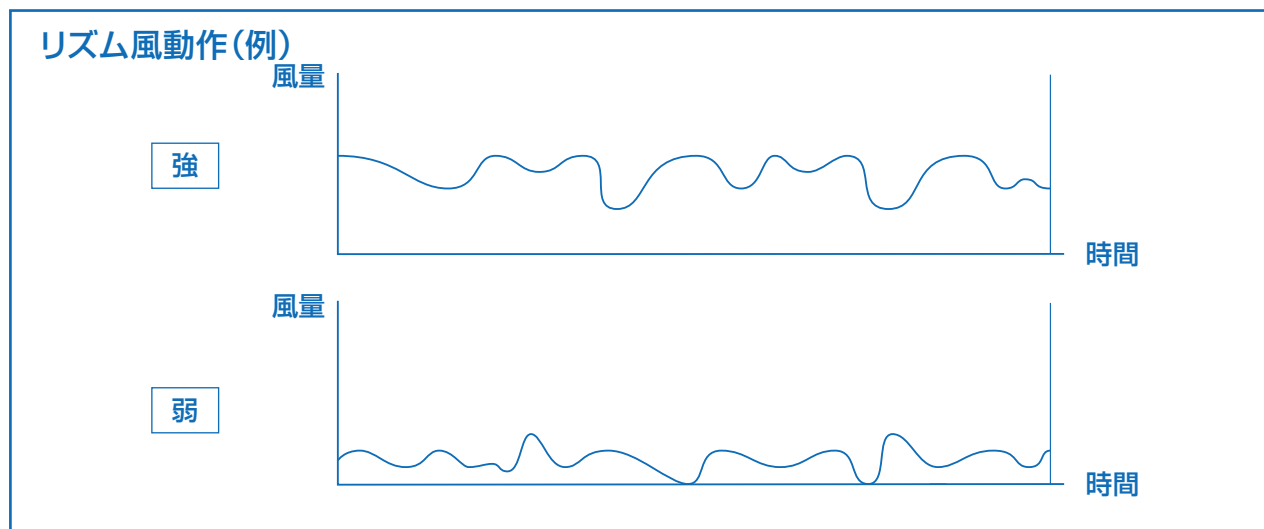


リズム風、おやすみ風について

■リズム風について

風速をゆるやかに変化させ、自然の風のような心地よい風を送ります。
風の変化の中で、風が停止することがありますが、故障ではありません。

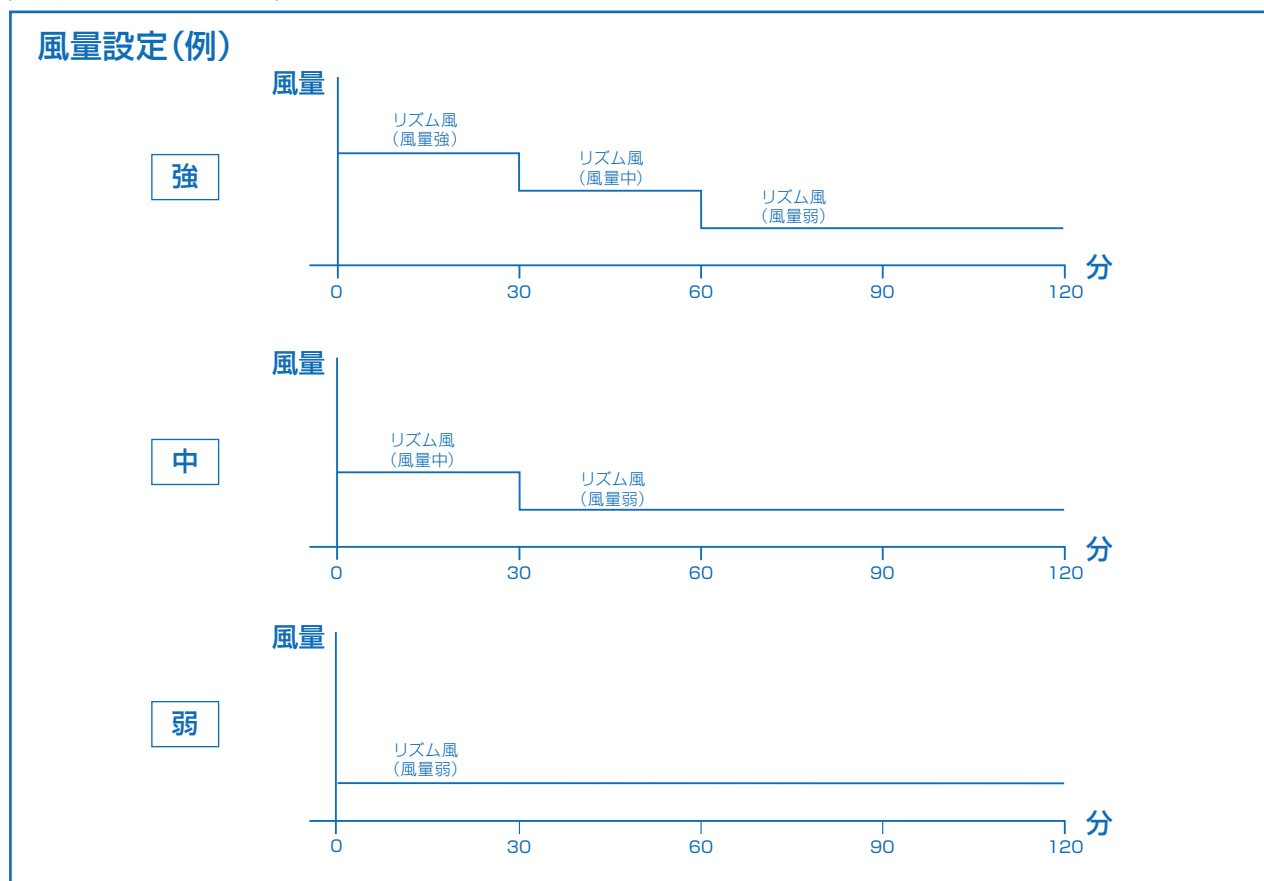
風の変化は、設定した風量によってことになります。
風量強の時は風の変化量がより大きく、風量弱の時は風の変化量が小さくなります。



■おやすみ風について

時間の経過とともにリズム風を弱くしていきます。(下図)

時間が経過し、風量弱のリズム風での運転になってからは、ずっと風量弱のリズム風で動作します。
(自動では止まりません)



お手入れのしかた

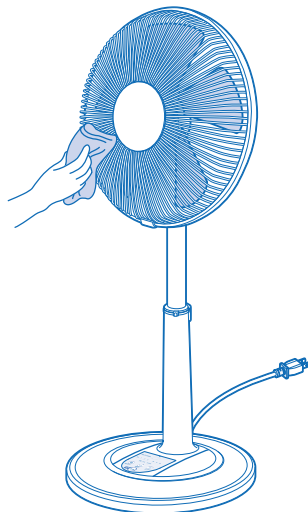


警告

- 電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れしてください。
- お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

■本体・ベース

柔らかい布で、からぶきをしてください。汚れが落ちにくいときは、布に薄めた中性洗剤を含ませて、十分に絞ってから拭いてください。

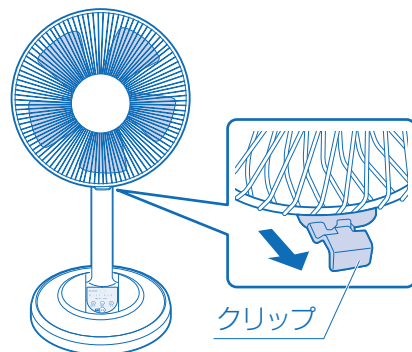


■前面カバー・背面カバー

1

前面カバーを本体から取り外す

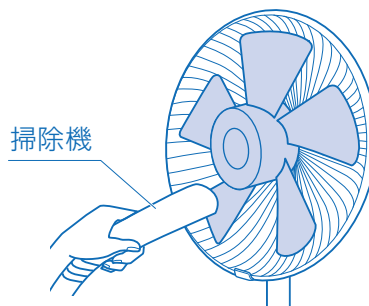
クリップを外し、前面カバーを取り外してください。



2

掃除機などでホコリを取りのぞく

掃除機でこまめに、ホコリを取りのぞいてください。ホコリがたまると、モーターの異常音や過熱の原因になります。



3

前面カバーを本体に取り付ける (P7参照)

■収納

組み立てかた (P.6、P.7) と反対の手順で分解し、包装箱に収納して保管してください。

長期使用製品について

長年ご使用になった場合、熱や湿気、ホコリなどの影響によって、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。ご使用中、つぎのような症状がみられた場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いて、ご購入の販売店またはアイリスコールにご相談ください。

- 運転切替スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回転するときに異常な音(摩擦音・接触音・打音等)がしたり、羽根がブレて振動する。
- 羽根の回転が遅かったり早かったり不規則。
- 電源コードが破損したり折れ曲がっている。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりする。
- モーター部分が異常に熱くなり、焦げくさいにおいがする。

異常があればご使用中止

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書に記載のアイリスコールにご相談ください。

■設計上の標準使用期間について

JIS 基準に基づく標準的な使用条件の下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。製品の無料修理保証期間とは異なります。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/ 日
	運 転 回 数	5回/ 日
	運 転 日 数	110日/ 年
	パネル操作回数	550回/ 年



注意

製品の故障や劣化は、様々な要因に影響されます。表記の標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた際には直ちにご使用をやめ、ご購入の販売店またはアイリスコールにご相談ください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態

考えられる原因

処 置

電源ボタンを押してもファンが回転しない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいない。

- 電源プラグをコンセントにしっかりと接続し、電源ボタンを再度押してください。

ファンは回転するが運転中の音が異常に大きい

- スピナーでしっかりと取り付けられていない。
- 羽根とカバーが当たっている。
- 羽根の取り付けの向きが合っていない。
- カバー類はしっかりと取り付けられていない。

- カバーと羽根を本体から取り外し、改めて取り付けてください。

自動で運転が停止した

- 切タイマーを設定している。

- 故障ではありません。

それでも解決できないときは

- お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

風量設定	定格電圧 定格周波数	消費電力(W)		風量(m³/min)		重量(kg)	本体サイズ(mm)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz		
弱	AC100V 50Hz／60Hz	28	31	23	21	EFB-32R: 約3.0	EFB-32R: 幅360×奥行351×高さ690～865 EFB-32HR: 幅360×奥行351×高さ920～1110
中		32	35	27	25	EFB-32HR: 約4.0	
強		37	41	32	30		

※消費電力は首振りを行なったときのものです。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

リモコン式リビング扇 EFB-32R／EFB-32HR

保証書

本書はお買上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買上げ日 ※	年 月 日	保証期間	お買上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名		
	ご住所 〒		
	電話番号 () -		
※ 販売店	住所・店名		
	電話番号 () -		

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

弊社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

販売店さまへ

※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料修理致します。お買上げの販売店にご依頼ください。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。
- 保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせていただきます。その他の保証は致しかねます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷
 - ⑤納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
 - ⑥本書の提示がない場合
 - ⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

180113-025-OKW
P080713-LXD